

事業所名：放課後等デイサービス 高志野ベース ライト 従業者自己評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫・改善点
環境・体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30%	70%		利用定員数に対して十分なスペースは確保してあるが、時間帯によっては狭く感じることもある。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	70%	30%		利用定員に対して適切な指導員数を配置している。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	50%	30%	20%	段差はなくトイレも男子用トイレと洋式トイレの2つが設置されている。
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているかまた子供たちの活動に合わせた空間となっているか	70%	30%		
適切な支援の提供	⑤	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後デイサービス計画を作成しているか。	80%	20%		
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%			
	⑦	放課後等デイサービス計画を作成する際児童発達責任者だけではなく子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%			
	⑧	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか？	80%	20%		繰り返しが必要な訓練は、継続して取り組んでいる。
	⑨	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた振り返りを行っているか。	50%	30%	20%	毎日の朝ミーティングで前日の振り返りを行っている。
	⑩	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされているか、自己決定をする力を育てる為の支援を行っているか。	30%	70%		子どもの意思を尊重し、自分で選択できる環境設定に取り組んでいる。
保護者への説明等	⑪	定期的に家族等から子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言、支援を行っているか。	100%			希望があれば対応している。
	⑬	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%			送迎時やお迎え時に保護者様と連携している。
	⑭	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	70%	30%		
	⑮	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情があれば迅速に対応できるように取り組んでいる。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫・改善点
保護者への説明等	⑯	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	80%	20%		
	⑰	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	80%	20%		
	⑱	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%			
	⑲	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	50%	30%	20%	事務所でのPC管理のみなので、社用携帯や社用カメラなどあればよい。
非常時等の対応	⑳	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定し、職員や家族に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか。	50%	50%		ホームページなどに掲載すればいまいり周知できると思う。
	㉑	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	50%	50%		
	㉒	アレルギーがある子供について医師や家族の指示書に基づく対応をおこなっているか。	60%	20%	20%	
	㉓	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明を行っていますか？	70%	30%		